

てゐる。

その狂然。我等は其の不審ある挑戦に向つて正義のため奮々と立つて闘ふてはあいか。

彼等が今の内にその不当を悔ゆるおとふれば我等は最後の只一人となるまで希冀を捧げて死抗しやうではないか。

従来員諸君奮起せよ!!!

大正十五年一月十一日

日本労働組合評議会

出版労働組合

(別記二)

闘争の備えよ!!!

新らしい闘争の年は来たれり。無産階級の迎ふる年は何れも年々闘争の年である。闘争の年を依つて解放を得闘争に依つて自由の社会は来る。之れが我々無産階級者に與えられたる歴史的使命である。協同階級階級であり妥協甘んずる階級の象徴である。

我が牙二支部の昨年より於ける激烈なる火の出入る如き闘争の終つてを回想せよ、又非組織有らざりし過去の身辺を反省せよ。後十年來の忍従と苛酷ある非人間的待遇を受け彼等の為めに隷屬し来り居る事と。而して其の苦境と辛辣な彼等の魔の手より脱せんとして諸君は奮然として覺醒し一歩を以て全従業員の方の救世日完成されたのである。

女にも非人間的待遇より改善されん事を高望し僅か半々年の内に大小幾多の労働条件は改善されたのである。其の終つての手段は闘争である。過去に於て得た所を総て労働条件は闘争に依つて得た事と忘れるは正あらうか。

資本主義末期に於ける所の彼等アルレジオアは強固なる共同戦線に依